

『若草物語』の三つの映画化—あなたはどのジョーが一番好きですか？—

横川 寿美子

1. 原作 *Little Women* と 『若草物語』——日米の違い

<i>Little Women</i>	1868	-----┘	『若草物語』
		<i>Little Women</i>	
<i>Little Women Part 2</i>	1869	-----┘	『続若草物語』
<i>Little Men</i>	1871	(<i>Little Women</i> #2)	『第三若草物語』
<i>Jo's Boys</i>	1886	(<i>Little Women</i> #3)	『第四若草物語』

2. 訳題の変遷

『小婦人』	1906	本邦初訳
『四人姉妹』	1932	
『若草物語』	1934	キューカー版の劇場公開後

3. 原作の概要

合衆国東部に暮らすマーチ家の四姉妹（メグ、ジョー、ベス、エイミー）の成長を描いた二部構成の小説。

第一部では、南北戦争下、父が従軍牧師として戦地に出かけた留守宅の一年間が語られ、姉妹は賢明な母の導きにより、それぞれに成長する。戦地で倒れた父の看病のため母が旅立ち、両親不在となった間にベスが大病を患うという、苦しい時期もあったが、それも何とか乗り越えて一家は再会の喜びに沸き返る。裕福な隣家に祖父と二人で暮らすローリー少年との友情も、姉妹の大きな支えとなった。

第二部では、大人になった四姉妹のその後が描かれる。メグは早々と結婚、ベスは途中で病没、エイミーは渡欧中にローリーと結婚。作家志望のジョーはその創作活動で成功と挫折を繰り返した末、筆を折って、尊敬するドイツ人・ベア教授と結婚する。

児童文学として、女性文学として、広範囲に愛読され、研究されている。

4. 日本における主な映像化作品

1) 劇場公開された映画

公開年	制作会社	監督	主演
1933 (大不況時代)	RKO	ジョージ・キューカー	キャサリン・ヘップバーン
1949 (消費時代到来)	MGM	マーヴィン・ルロイ	ジューン・アリスン
1994 (ポスト・フェミニズム)	コロンビア	ジリアン・アームストロング	ウィノナ・ライダー

2) テレビ・アニメーション

「愛の若草物語」1987 年 1 月～1987 年 12 月 全 48 話
(フジテレビ系列「ハウス世界名作劇場」)

5. "Little Women" の意味するもの——父からの手紙

原作、キューカー版、ルロイ版

娘たちに心からの愛とキスを送ります。この父が昼は娘たちを思い、夜は彼女たちのために祈り、いつも彼女たちの愛情に慰めを感じていると伝えてください。(中略)娘たちは以前に私が言って聞かせたことをよく憶えていると思います。だからきっと君にとっては優しい娘となり、自分の務めをよく果たし、心の中の敵と勇敢に戦って見事に打ち勝つてくれるでしょう。そして私は、わが "little women" をこれまで以上にいとしく、また誇らしく思うことでしょう。

アームストロング版

最愛の家族へ。私は無事で元気です。部隊は今ポトマック河畔で野営中で、誰もが、家から遠く離れて 12 月を過ごす辛さをひしひしと感じているところです。昼も夜も娘たちのことを思い、君の愛情を思って慰められています。君にもこれから辛い日々が続くでしょうが、耐えられるよう祈っています。娘たちに心からの愛とキスを送ります。この父が昼は娘たちを思い、夜は彼女たちのために祈っていると伝えてください。

6. 自伝的小説としての『若草物語』——ジョーは父の娘か、母の娘か

Louisa May Alcott 1832 - 1888

Amos Bronson Alcott 1799 - 1888

7. 姉妹それぞれの「心の中の敵」

メグ	16 歳	虚栄心
ジョー	15 歳	お転婆、短気
ベス	13 歳	内気
エイミー	12 歳	我がまま

8. 原作における、「心の中の敵」との闘いの構造

層 1 不在の父から娘たちへの課題の提示 → 父による娘たちの成績評価
(父からの手紙) (1年後：父帰宅後の語らい)

層 2 母から娘たちへの指導・説諭 ←→ 娘たちの経験する試練

↑↓ ↑↓ ↑↓ ↑↑

層 3 [メグ] [ジョー] [**ベス**] [エイミー]

9. 映画化の概要

1) 脚本担当者

キューカー版： ヴィクター・ヒアマン、サラ・Y・メイソン

ルロイ版： ヴィクター・ヒアマン、サラ・Y・メイソン、アンドリュー・ソルト

アームストロング版： ロビン・スウィコード

2) 映画各版は原作のどの部分を映像化したか

○：かなりの部分を映像化

△：一部のみ映像化、または、変更して映像化

×：映像化なし

章	章題	キ版	ル版	ア版
1	巡礼ごっこ	○	△	△
2	メリー・クリスマス	○	○	△
3	ローレンス少年	○	○	○
4	重荷	×	×	×
5	隣人らしく	○	○	×
6	ベス、美の宮殿を見いだす	○	○	×
7	エイミーの屈辱の谷	△	△	○
8	ジョー、魔王に出会う	×	×	○
9	メグ、虚栄の市へ行く	×	×	○
10	P. C. と P. O.	×	×	○
11	実験	×	×	×
12	キャンプ・ローレンス	×	×	×
13	空中楼閣	×	×	×
14	秘密	○	○	△
15	電報	○	○	○
16	手紙	×	×	×
17	小さなまごころ	○	○	○
18	暗い日々	○	○	○
19	エイミーの遺言	×	×	△
20	内緒の話	×	×	△
21	ローリーの悪戯とジョーの仲裁	×	×	×
22	楽しき野辺	○	○	○
23	マーチ叔母さん、問題を解決する	○	○	×

10. ジョーはどのように映像化されたか

	原作	キューカー版	ルロイ版	アームストロング版
冒頭部	ジョーは口笛を吹く。	ジョーは手すりを滑り降り、ローリーとフェンシングのまねごとをする。	ジョーは柵を跳び越える。	
第 15 章	母が叔母に金を無心。ローリーが持ち帰る。ジョーが髪を売った金を持ち帰る。母は繰り返し、そんな必要はなかったと言う。	母が叔母に金を無心。ジョーが叔母からの金と、髪を売った金を持ち帰る。母は礼を言ってジョーを抱きしめる。	母が叔母に金を無心。ジョーが使いに行くが、叔母と喧嘩。叔母が訪れて母に金を渡す。その後、ジョーが髪を売った金を持ち帰る。母はジョーを賞賛。	母が叔母に金を無心。ジョーは叔母に言い出せず、髪を売った金を持ち帰る。母は黙ってジョーを抱きしめる。
第 18 章	医者がベスは持ち直したと言う。翌朝、母が帰宅したとローリーが告げる。	医者がベスは持ち直したと言う。翌朝、母が帰宅したとローリーが告げる。	医者がベスは持ち直したと言う。翌朝、母が帰宅し、ベスを抱きしめる。	医者がベスは手遅れだと言う。母が帰宅し看病すると、ベスは回復する。

11. まとめ